

## <対策のポイント>

農業農村整備における生物多様性の保全技術の確立などの環境との調和に配慮した事業の推進に貢献する調査を実施します。

## <事業目標>

生物多様性の保全などの環境との調和に配慮した農業生産基盤の整備・保全

### <事業の内容>

農業農村整備においては、**土地改良法に基づき、環境との調和に配慮しつつ事業を実施**し、農村地域における環境の保全・形成に資する必要があるため、以下の調査を実施します。

#### 1. 農業生産基盤整備推進調査

農村環境保全に資する**農業生産基盤の整備**のための計画手法及び**対応技術を検討**します。

#### 2. 生物多様性保全調査

農村地域における生態系に関する状態を的確に把握し、**生物多様性の保全**のための**対策技術を検討**します。

### <事業イメージ>

#### 1. 農業生産基盤整備推進調査

##### 希少動植物の移動・移植手法の検討



##### 脱炭素効果の可視化手法の検討



#### 2. 生物多様性保全調査

##### 農用地保全のためのビオトープ整備手法等の検討



## <事業実施主体>

国 (国費率 : 10/10)